

教育民生委員会 意見交換会実施報告書

1. 日 時

令和6年11月11日 午後1時～午後2時10分

(※午前10時～こども園視察)

2. 開催場所

川津こども園

3. 出席議員

斉藤委員長、角野副委員長、鳥飼委員、篠原委員、寒川委員、丸岡委員

4. 対象団体

坂出市立川津こども園（職員8名）

5. 実施内容

意見交換会に先立ち、午前10時から川津こども園の視察を行った。園長より、園の概要についての説明を受けた後、保育現場を見学。当日は好天に恵まれ、各委員は園庭で遊ぶ園児や保育教諭に声をかけるとともに、教室内で過ごしている園児の様子も見学した。昼食時、委員も各教室に分かれて給食を食べ、園児との交流を図るとともに、保育業務に従事する職員の重要性を感じることができた。

休憩を挟み、午後1時から意見交換会を開催。斉藤委員長あいさつの後、出席者双方が自己紹介し、意見交換に移った。

意見交換は委員長の進行により、委員と職員が発言し、職員から下記のような意見・要望等が出され、委員一同、認識を共有した。

①保育士不足と言われる中、どの施設においても現場で苦慮することはあるが、職員間で協力して対応している。施設によっては修繕すべき箇所もあり、対応をお願いしたい。

②認定こども園の整備が進んでいるが、これまで幼稚園、保育所で勤務し経験してきたこととの違いに戸惑う部分もあった。

③国の所管省庁の違い（こども家庭庁、厚生労働省、文部科学省）もありそれぞれから調査がくる。調査によっては内容が重複している部分もあり、事務が負担になることがある。

④子供たちの健やかな学びを継続すること、職員の働き方改革を推進することが大切な時代になっている。

⑤保育業務支援システム導入（ICT化）に伴う業務改善に期待している。